

FDO

フェイト/ドスケベオーダー
VOL.7.0



DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

午前2時

ぐた...

ただいま...
帰りました...

おかえり!

今ごはん
作ってるから...

XX!
フ
ッ

大丈夫!?

って...

寝てる...

フ
ッ

フ
ッ

よいしょっと

気を失ったように
寝ちゃって：
相当疲れてたんだろうな

銀河警察もブラック
だって聞くし

こんなに汗だく
になつて・・・

しゃん

ぐんぐん・・・



おお〜XXのおっぱい
柔らかえ〜

ちよつとくらい
いいよね

んっ

もみゅ

もみゅ

もみ



ヒン

んっ

ヒン

チゅ

チゅ



ん…

アウッ



あっ

アッ

ヒン

ここも蒸れて
えっちな味がする



トXXのおまんこ熱くて
トロトロだよお

ななな何を!?

えっ!?
マスターくん!?



あ
はっ

ごめんXX!
つい夢中になって
噛んじゃった!

アッ
アッ

それにしても
全然起きないな

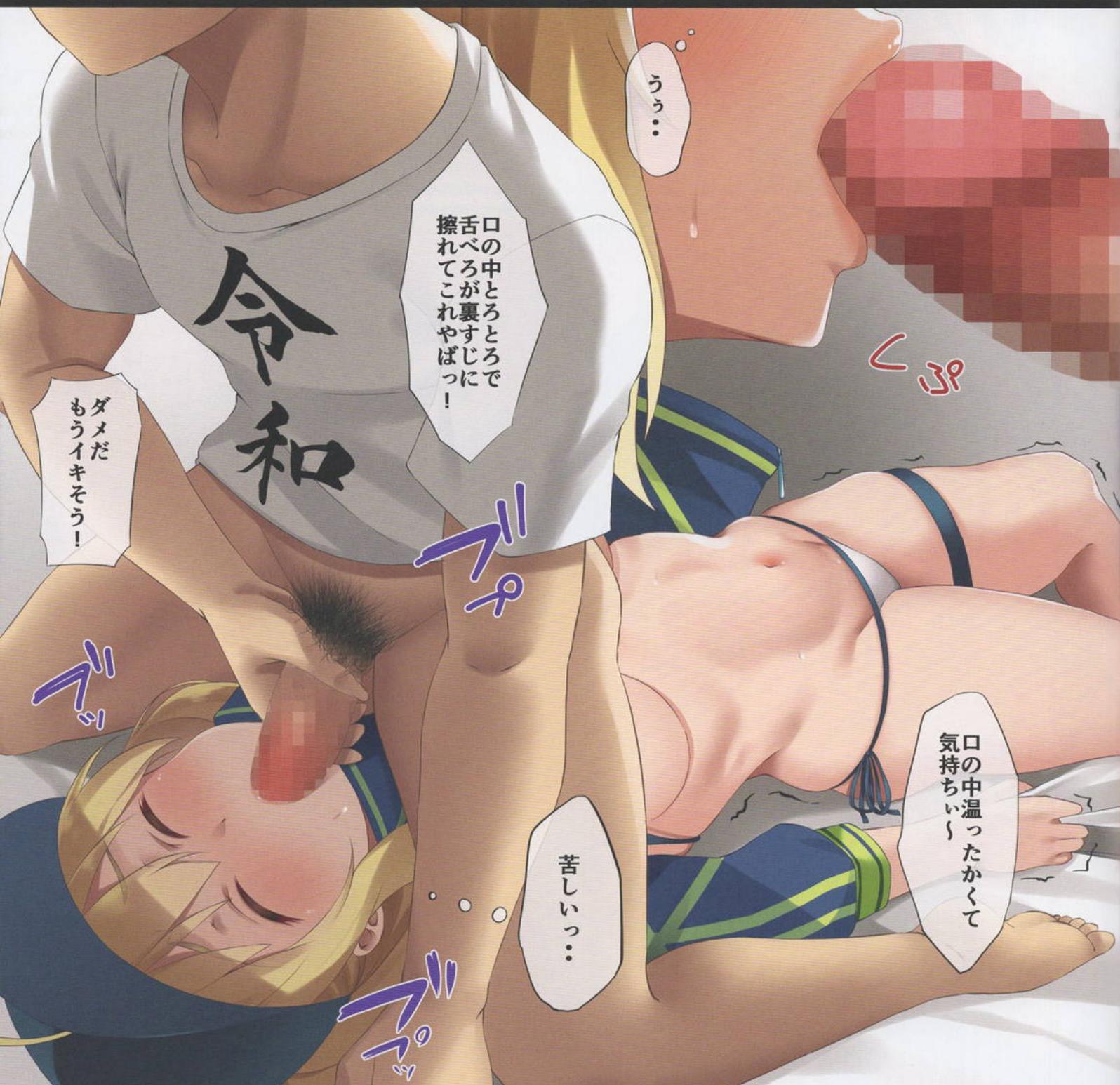
カッ



もう少しくらい
大丈夫だよ

!?

もわあ



口の中とろとろで
舌べろが裏すじで
擦れてこれやばっ!

ダメだ
もうイキそう!

苦し...

口の中温ったかくて
気持ちいい

令和

グッ

グッ

グッ

うっ...

くっ



それ以降私が仕事から
帰って寝て(フリ)しまうと
マスターさんのイタズラが
始まりました

いつの間にか私の水着が
小さくなっていたり
汗だくの私の腋の匂いを
嗅いだり舐めたりしてきました



完全に言うタイミングを
逃しましたが衣食住の恩も
ありますし……

それに何故かは分かりませんが
私も気持ちい：嫌ではないので
暫く静視する事にしました

ですがたまにその：
マニアックな事をして
くるのでとても恥ずかし
かったです

んっ顔に息が

今日はいつたいの
でしようか

えっ？

んむっ!!

七ッッ



あたり前です!!
あんな事さらしたら
誰だって起きます!!

XX!?! 起きてたのっ!!

マツマスタークン!!
それはさすがに!!

あわ

あわ

あわ

あわ



それはっその...

それはっ!!

じゃあ何でその時
抵抗しないのさ!



キラ



好き...だから...です

...たぶん



あの…当たってます

XX…

マスターくん…

っ

ごめん!!

そんなに私で興奮してくれているんですね

仕方がありませんね
ここはお姉さんが受け止めてあげます♥

っ
はあ



んっ

XX
...

しゃっ

はっ！
はっ！
はっ！



一応私そのので
初めてなので
優しくし：



ちよっ

マスターくん！



ごめん！
気持ち良すぎて
止まらない！！

XXのおまんこ熱くて
ちんこ締め付けてくる！

それ以上激しく
突かれたら私っ

マスターくん
落ち着きましよう！
もっとうっくり…

俺ももうイク！！
中を出すよ！！

だめっ…外に…





くわん

くわん

くわん

はく

くわん

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

んんんんん

やっ!まだイッた
ばかりなので少し
休ませてくださっ

あんっ

マスターくん!?
私の話を聞いてっ

ぐいほあ

ちよっマスターくん!?

話を聞いてって

言ってるのさ...





あ

はっ

はっ

はっ

これやバツ
奥に勢いよく当たる！

もう腔内ぐちゃぐちゃで
頭変になっちゃう

ズ
ズ
ズ

ぐ
ち
ゃ

ぐ
ち
ゃ

ぐ
ち
ゃ

ヤ
ン
ナ
メ

またイクよ！
子宮で受け止めて！



あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

はあ

はあ

あーあーあー

あーあーあー

この後私とマスターくんは
日曜の深夜までセックスを
し続けました



?マスターくんは私の恋人ではありません

え!?

じゃあ俺達は一体...



それでは行ってきます

月曜日

あっあのさ...俺とXXってもう恋人...って事だよな?



マスターくんと私は—

そう!セフレです!



■どうもみなさん初めまして、お久しぶりです。アサクラククリです。

この度はこの本をお手に取っていただき、ありがとうございました。
久しぶりの奥付にこうしてコメントを残すことが出来てとても嬉しいです。
去年のコミケは両方ともネームの段階でページ数をミスってしまい奥付が裏表紙になっ
てしまいコメントも残すことが出来なかったんですよね。

F D Oシリーズも7冊目に突入しました。1冊作るごとに反省点が見つかりもっと
上手になりたいと思いながら次の作品を作ってきました。

まだまだ至らない事だらけですが暖かい目で見届けて頂けましたら幸いです。

さて、今回は謎のヒロインXXの本になりました。

夏はやっぱり水着が描きたいですよ。去年のルルハワのイベントもとても
楽しかったです。

水着サーヴァントがジャンヌ、BBちゃん、牛若丸、茨城ん、XX、配布で
ジャンヌ・オルタと魅力的なサーヴァントばかりでした。

今回の話は、ルルハワでぐだおの家に居候しているXXという関係性です。

二人で長い事暮らしている為、お互い異性として意識してくるのも十分ありえます
よね。XXもぐだおに対しては恋心も芽生えていましたが、恋愛スキルゼロゆえに

その気持ちが何なのか分からずにいました。

ぐだおもXXに対しては親友以上で、エロい体付きのお姉さんと思っていたと思います。

その二人をもっと親密な関係にするのがやはりぐだおの下心なんですよ

ぐだおのイタズラに戸惑いながらも静観していたXXですが、キスをされた事によって

ぐだおの事が好きという気持ちに気づいてしまいます。

キス=恋人同士がするものという恋愛スキルゼロなXXの固定概念からこういった
展開になりました。XXの告白シーンでは告白した後に目でぐだおの気持ちを確認する
XXがかわいく描けて満足です。

最後の落ちはやはり恋愛スキルがゼロなのでセックスをする仲のいい友達(パートナー)
=セックスフレンズと解釈してしまったというわけです。

何ともXXらしい落ちに出来たかなと思います。

まあセックスをしたからといって恋人になるという事が固定概念というか僕が勝手に

思っていることなので恋人の定義がよくわかりませんね。どどど童貞ちゃうわっ!!!

冬は何を描きましょうかね。またイチャラブでも描きましょうか。

最後で長文を読んでいただきありがとうございました。今後のアサクラククリの活動に
ご期待ください!!!

■奥付■

●発行日:2019年08月12日

●発行者:アサクラククリ

●<http://pixiv.me/cloud0406>

●Twitter:kamisori06

●Mail :kamisori0406@gmail.com

●印刷:ねこのしっぽ様

